

上越教育大学大学院 同窓会入会費の活用について



上越教育大学大学院同窓会会計係の笠原と申します。皆様お元気でご活躍のことと思います。

上越教育大学大学院同窓会（以下、本会）は、会員相互の親睦と啓発をはかるとともに、教育に関する諸問題に対して意見を交流し、併せて上越教育大学（以下、本学）の発展充実に寄与することを目的に設立されました。この目的を達成するため、会員相互及び本学との連絡に関する事業や、本学に関する各種助成に関する事業等を行ってまいりました。これらの事業等を行うに当たって、大学院入学時に本会入会費（終身会費）を集めさせていただきます。

今回は、入会費がどのようなことに支出されているか、おもなものを簡単に紹介させていただきます。よろしくお願いいたします。

1. 院生協議会主催事業への助成

本会正会員は、本学大学院修了者だけではなく、在学者も含まれています。本会では、毎年度行われている院生協議会主催事業に対して助成を行っています。学長と語る会や講演会等、毎回来しくて有意義な行事が実施されているようです。

2. 各地域における同窓会支部主催事業への助成

ここ数年の間に、新潟県、石川県、埼玉県、千葉県、静岡県、長野県、東京都、宮城県をはじめ各地で本会支部が設立され、近隣会員相互の親睦をはかるとともに本学教員等と交流し、情報交換を行う機会が設けられるようになってきています。本会では各地で行われている支部の事業に対して助成を行っています。身近なところで支部を立ち上げようとお考えの方がいらつしやいましたらご一報ください。

3. 本学主催事業への助成

目的にもあるように、本会ではこれまで本学主催の事業等に助成を行ってきました。例えば、海外教育研究を含めた教育研究活動等に関する助成をはじめ、就職指導及び修了祝賀会への助成や修士論文概要作成に対する助成等を毎年度行っています。



大学院同窓会会計係
臨床・健康教育学系
准教授
笠原 芳隆

以上のように入会費を支出させていただいていますが、今後は学部同窓会ともタイアップし、教育現場で活躍されている卒業生や修了生の皆様を対象に、研究助成事業の実施も計画しています。このことについては、詳しい要領ができ次第、改めてお知らせしたいと思います。

今後も入会費を、在学生・修了生の皆様の教育・研究活動に役立つ事業に、有効に活用させていただきたいと考えています。